

コンピュータはどのくらいうまく情報を探せるのか

How Effectively Computers Search and Access Information

-NTCIR Challenges-

Qingyao Ai (Tsinghua University, China), Chung-Chi Chen (産総研), 若宮 翔子 (奈良先端大), Charles Clarke (University of Waterloo, Canada), 神門典子 (NII), 加藤誠 (筑波大/NII), Yiqun Liu (Tsinghua University, China/NII), 桑田若菜, 中西勇輝, 門垣幸樹 (兵庫県立大/NII)

どんな研究？

情報検索の新たな研究課題に、研究基盤を提供して研究を促進し、**未来価値の創成をめざします**

- * 研究のスピードアップ&相互に学び合い
- * グランドチャレンジに基盤とマイルストーンを提供
- * よりよい検索システムを実現するために、**研究コミュニティの形成**を支援

何がわかる？

NTCIR-18では、20カ国のおよそ100研究チームと一緒に、情報検索をよりよくするために、情報検索の最新の課題（公正さ、偏りのない、深層学習を用いた密検索など）やドメインに特化した自然言語処理（医学・医療、財政、政治）等について、**集中的に研究し、その有効性を検証するために、実験用データセット構築、比較評価、テスト手法の研究**をしています。

タスクオーガナイザ



- 1.タスクデザイン
- 2.データセット構築
- 3.参加者にシステム開発を促す
- 4.参加者が作ったシステムを評価
- 5.結果に基づいて論文を書く

Win-Win

オーガナイザ：新しい研究分野を開拓できる
参加者：問題の解決に集中できる

- 1.好きなタスクを選択
- 2.データセットをダウンロードし、タスク要件を満たすシステムを開発
- 3.タスクオーガナイザから評価結果を受け取る
- 4.結果に基づいて論文を書く

NTCIRのWin-Win構造

NII Testbeds and Community for Information access Research

情報アクセス研究の評価と性能比較のためのコミュニティと研究基盤NTCIR

■ **目的：新たな情報アクセス研究の課題を開拓し、大規模な評価実験用研究基盤を提供することにより、研究を促進・展開、未来価値を創成**

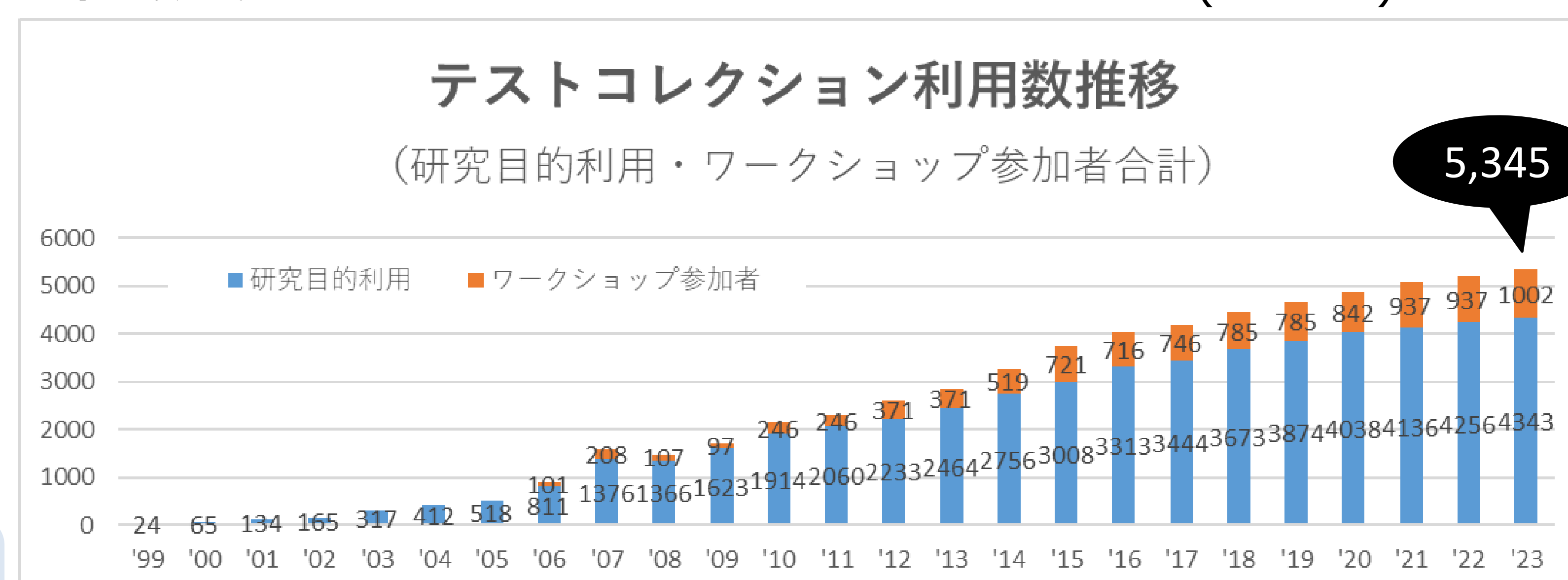
■ **基盤：データ（ツール、モジュール）、評価手法、コミュニティ**

■ **システム間の性能比較、手法特性の比較、技術移転、連携、互いに学び合う場**

- * 1997年末にプロジェクト開始！
- * 1年半を1サイクルとして活動（次回：2025年6月）

再利用可能な大規模データセット（テストコレクション）

学術、新聞、特許、Web、コミュニティQA、音声、Wikipedia、入試、医療、数式、ライフログ、クエリログ、マイクロブログ(Twitter)



カンファレンス後に参加者以外の研究者にも公開

NTCIR-18 研究部門（共通データを用いた実験）

Modern IR tasks

FairWeb-2
フェアな検索

公平性・不偏性

Transfer-2
資源横断技術を用いた密検索とRAG (検索拡張生成)

密検索

Lifelog-6
ライフログデータのマルチメディア検索

SUSHI
一部しかデジタル化されていない文書の検索 (公文書館への応用)

ひと

Deep NLP tasks in Specialized Domains

RadNLP
X線読影レポートを用いた肺がんステージの自動分類

医療

HIDDEN-RAD
胸部X線画像を用いた診断のための解釈的推論

MedNLP-CHAT
医療チャットボットを多角的な視点で評価

医療

U4
有価証券報告書の表データや文書からの構造化情報抽出

FinArg-2
金融文書の議論構造、意見、時間情報の分析

財政

Generative task

AEOLLM
LLMを用いた生成タスク (要約、QA、文書拡張、対話) の自動評価

要約
指定された文書を要約するタスク

QA
事実ではなく理由を尋ねる質問に答えるタスク

文書拡張
与えられたテーマからストーリーを作成するタスク

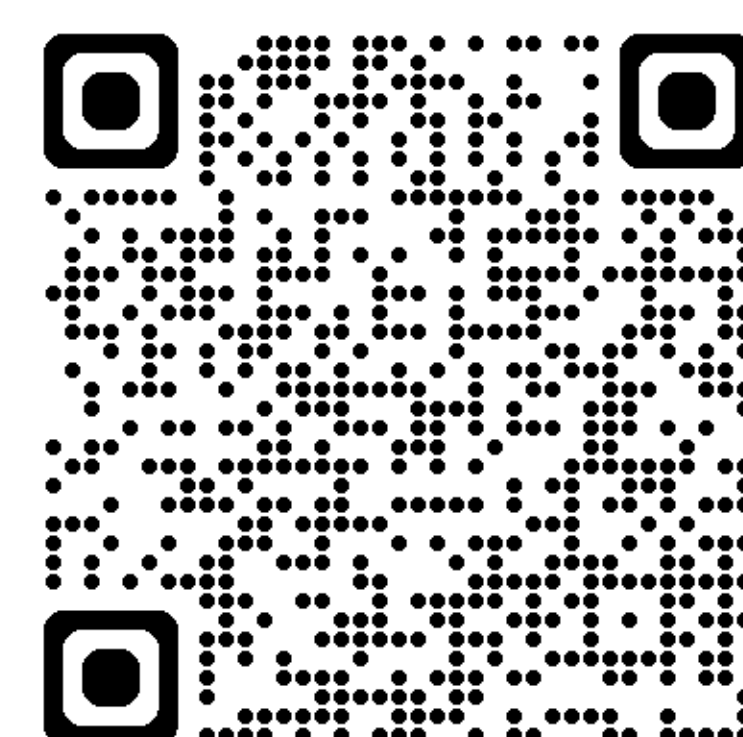
対話
日常会話の多くのトピックに対して人間のように反応をするタスク

LLM

NTCIR-18タスク参加チーム募集中！

タスク概要・参加者募集ページはこちら↓→

<https://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-18/tasks-ja.html>



**NTCIR-18
カンファレンス
2025年6月10-13日**

NTCIR-18成果、ワークショップ、チュートリアル、基調講演、招待講演、次回の計画議論 など

前回の様子



(参加者：20カ国181名)

NTCIR-18タスク

連絡先：国立情報学研究所 情報社会相関研究系 神門 典子

NTCIRプロジェクト：<https://research.nii.ac.jp/ntcir/index-ja.html/>

NTCIR事務局Email：ntc-secretariat@nii.ac.jp